

大田高校 P T A 広報



泰山木

Taisanboku

第86号

平成21年12月16日

島根県立大田高等学校
P T A 総 務 委 員 会



第59回全国高等学校PTA連合会 沖縄大会に参加して

会長 田平 隆司

8月27日(木)・28日(金)、全国大会
沖縄大会に参加してきました。

全国からおおよそ1万人のPTA関係
者が集まり、メインテーマに「拓くたく
ましさ つなぐ優しさ 築こう親子の
輪」を掲げ大会が開催されました。

初日は全体会・開会式と講演、2日
目は分科会・記念講演・閉会式が数会
場に分かれて盛大に行われました。

私の出席した第1分科会の事例発表
では、出雲商業高校が「出商デパートと
PTA」と題して、PTAの学校活動
と地域社会との関わりの中で「生きた
教育の場」をつくっていくことの重要性
を説明されました。

各分科会においては、学校・家庭・地
域の連携、PTAの防犯・交通安全や環
境保護、ネット社会への関わり、親子の
関係などさまざまなテーマに分かれて
各分科会が活発に行われました。

大会の最後は「明日を担う青少年が
逞しく希望をもち、思いやりのある豊か
な心と『生きる力』を身につけ成長して
ゆくために、家庭・学校・地域が一体とな
って取組み、支援していくことが重要で
ある」という大会宣言で締めくくられ、
大変有意義な大会でした。

地区PTAを開催して

今年も例年通り地区PTAを開催出
来た事に感謝しています。当日は、石飛
校長始め9名の先生にお越し頂き、全
体会では学校運営、教務、生徒指導、進
路の観点からお話し頂きました。引き
続き学年会では先生を交えて、学校、家
庭の様子などを和やかな雰囲気の中で活
発な意見、情報交換が出来た事を大変
嬉しく思っております。今後も続けて
開催して頂きたいと思っております。

(大森・水上・祖式・大代地区)

川戸 隆幸

今年度も温泉津地区PTA懇談会
を7月23日に、石飛校長先生をはじめ
各担当の先生方、戸島PTA副会長を
お招きして開催することができました。
全体会では、学校運営や学校生活等
についての報告がありました。続いて学
年会では、小グループで日頃気になってい
ることなどについて和やかな雰囲気の中
で意見交換することができ、有意義な
時間をもつことができました。

ご協力、ありがとうございました。

(温泉津地区 山根紀和子)

7月30日に三瓶地区のPTA懇談
会を開催しました。会員の参加は少な
く先生方に恐縮していましたが、先生
方が熱心に説明され序々に会が盛り上
がっていました。

最後に学年別に分かれて各担当の先
生と面談しましたが、勉強方法、進学の
事等真剣トークが繰り広げられました。
子供からは得られない情報が盛り沢

山で参加者は皆満足しておられました。
(池田・志学・北三瓶地区
瓜坂 真二)

久手地区の懇談会では、自転車通学
路で民家が少なく暗い箇所があり、防
犯上問題があるとの意見が出され、これ
を踏まえてPTAとして防犯灯設置の
要望をしていくことになりました。この
ように個々人では解決に至らないことが
懇談会を通じて地区全体の問題として
捉えられ解決の道筋を明らかにするこ
とができ、非常に有意義でした。

今後も、学校と保護者との連携を深
めながら、意見交換や情報交換を行う
地区PTA懇談会を継続実施していく
ことを望みます。

(久手・二・三地区 森井 琢磨)

7月28日、静間まちづくりセンターに
おいて、地区PTAを開催いたしました。
参加者数がそれほど多くなかったのが
少し残念でしたが、学校から学校生活
や学習面などの様子について、詳しい報
告があり、続いて各学年に分かれての意
見交換会を行いました。

意見交換会は、話題も共通している
ためか、非常に盛り上がり時間が足り
ないほどの活発な会となりました。

(鳥井・静間・五十猛地区)

渡邊 義雄

当地区PTA開催は、何年かぶりとい
うことですが、会員相互の情報交換の
場を活用したいという声があがって、開
催していただきました。

子供が高校生になると、学校が遠く
に感じられたものですが、先生方にもこ
同席いただいて、和気合々とした雰囲気

の中で話しあうことができました。ささ
いなことでも情報交換しあえば、交流の
楽しさを感じられました。
今後はさらに多くの方に参加いた
だきたいと思っております。

(長久・川合・久利・大屋地区)

森脇 孝子

昨年地区PTAが開かれなかったこ
ともあり、また、学校の先生方と直接話
をする機会は貴重なものであるとの意
見も踏まえて、今年、地区PTAを開
催しました。

学校での子供たちの様子を聞いた後、
学年に分かれての懇談会では先生方、ほ
かの保護者の方と意見交換を行いました。

保護者同士声を掛け合い、こうした
取り組みが続いていくことを期待します。

(波根・朝山・富山地区)

和田 稔己

美郷地区PTA数は二十三名。地区
懇談会の出席希望者は十二名でしたの
で開催いたしました。当日は、PTA会
長、教頭先生をはじめ担当の先生方の
出席のもと大和、邑智の保護者で懇談
会が始まりました。全体会は学校の近
況説明等があり学年会に移って自己紹
介等和やかに話し合いができ協議が進
みました。

私自身地区PTAの運営は、大高で
初めてでしたので意義ある懇談会にな
るようにとの思いがありました。今回参
加頂いた皆さんに感謝致します。今後
とも、先生方と膝を交えた話し合いの
場として地区PTAが開催出来ますよ
う皆さんの協力をお願い致します。

(美郷地区 伊藤 豊)

部活動への取り組み

二年一組 森山修嗣

大田高校弓道部の二部員、そして主将として活動しています。大田高校弓道部の伝統を守りつつ、さらに発展するように努力しています。また主将として、行動、態度、中などの点で他の部員を引っ張られるよう務めています。

個人的な目標は、沖縄で、千葉で、弓を引くこと、そのために今を頑張っていく次第です。

二年二組 長見紗也加

「いまからここから」という言葉を横断幕に掲げ、常に前向きな気持ちで仲間とバレーボールに励んでいます。

私たちのホームである体育館に何が残せるよう、与えられた環境に感謝し、実のある練習で技術はもちろん精神面も強化し、「自分たちのバレー」をして大田高校に誇りを持てるように全員で戦っていききたいと思います。

二年三組 清水省吾

僕たち野球部は、甲子園という目標を立て日々練習しています。秋季大会も終わりに来シーズンへ課題も見つけました。甲子園に行く残り二つのチャンスで悔いが残らないようにしたいです。期末テスト明けからの冬季トレーニング、辛いと思うけれど頑張ります。

一年二組 宅和将良

僕は野球部に所属しています。練習の時から厳しく部員全員が日々励んでいま

す。今はまだ未熟でも、努力をおこなわず、本番で結果を出せるようにしていきます。これから冬にかけて、練習時間が短くなりませんがその短い時間でどれだけ集中できるかが大切だと思います。

一年三組 六信大二郎

僕はサッカー部に所属しています。練習はとてもハードですが、とても楽しくて、あつという間に終わってしまいます。

先日の選手権では、県でベスト8という結果でした。これから、さらに上のレベルに到達するために、より二層気合いを入れて練習に取り組みたいと思います。

進路への取り組み

二年四組 神田玲菜

私は、二年生になってから、自分の進路を真剣に考えるようになり、興味のある大学もいくつか見つけることができました。目標があるのと無いのでは、勉強に対する意識が違ってしまう感じがしてきました。だから、いつも目標を高く持っていて、希望する大学に入れるように努力したいと思います。

二年五組 中村悠佑

僕は医学部へ進学したいと思っています。はつきり言うところの今のレベルではかなり難しいです。きちんと決めたのは最近のことです。この間まではどうせ無理だろうからあきらめてしまおうと思っていた。でもあきらめてしまったら、その夢はそこで終わってしま

うのだと気付いたのです。だからどんな困難な道でもがんばって努力していきたいです。

一年一組 和田賢宗

私は今良いクラス環境に恵まれ、勉強やいろいろな行事に参加できていることをうれしく思います。そんな高校生活でやりたい事が次々と浮んできます。でも、その結果全てが中途半端になってしまうことがありません。「今やるべき事は何か」「高校生にしかできない事」をしっかり考え、二つのことに一生懸命取り組み、将来の夢に向かって歩んでゆきたいと思っています。

一年四組 稗田真悠

私には人の役に立ちたいという夢があります。その中でも看護にはとても興味があります。LHRの時間にいろいろな資料を見たり、周りの人の話を聞いたり、体験などにも積極的に参加しています。自分が目指している大学に行けるように今ある時間を大切に、これからも勉強に励んでいきたいです。また、勉強だけでなく部活動にもしっかり取り組み高校生活を意欲的に過ごしていきたいと思います。

一年五組 藤井裕菜

私は今年の夏に行った大学のオープンキャンパスで自分の勉強に対する意識の甘さを痛感し、より真剣に取り組むようになりました。思うようにできない時もあります。私が頑張るのはいつもお世話になっている方々のおかげだと思っていて、感謝を忘れず、毎日努力していきたいです。



和田周平くん三連覇

平成21年度 校内ロードレースランキング10

【男子】

順位	年	組	番	氏名	記録 分 秒
1	3	2	40	和田 周平	38 59
2	2	2	28	端本 裕二	41 04
3	1	3	10	川村 健太	42 57
4	1	1	38	渡邊 彰則	43 08
5	3	4	24	中村 優	43 34
6	2	2	21	後長 悟	43 36
7	1	2	17	田平俊太郎	43 41
8	1	3	09	川上裕太郎	43 44
9	1	5	07	遠藤 圭介	44 02
10	2	3	02	伊藤 暢	44 31

【女子】

順位	年	組	番	氏名	記録 分 秒
1	1	4	29	宮迫 瑠佳	35 00
2	2	4	01	岩谷めぐみ	36 06
3	2	4	29	山下 渚央	36 40
4	2	4	23	松本 友美	36 41
5	2	3	27	中田 由夏	37 23
5	2	2	27	長見紗也加	37 23
7	2	2	11	小笠原瑞華	37 25
8	1	5	28	福島 未咲	38 11
9	2	4	21	堀江 真由	38 52
10	3	1	16	郷原 彩也	39 15

1年生 クラス紹介



一組 担任 山田 桂
副担任 小川 俊輔

こんにちは。私たちの一組というクラスはほぼ毎年男子より女子の方が多くなるそうです。が、今年は男子21人、女子19人という男子の多い40人クラスです。担任は山田先生で授業中は緊張の糸が張っていて、秒たりとも気を抜けません。副担任はいやし系の小川先生です。

そんな私たちの特徴はなんと言っても男子と女子の仲が良いということです。授業と授業の間には男子と女子で話をしている姿がよく見かけられます。それと、



私たちの席がえにはテーマがあるのですが、そのテーマは「男女のふれあい」です。テーマ通り(？)に男女とも楽しい日々を過ごしています。

他のクラスの人からよく、「一組に入るのが怖い。」と言われることがあるそうです。皆さん、そんなことは一切ないので、気軽に教室へ来てください。

そんなクラスで過ごすのももうあと少しになつてしまいました。勉強はしなないといいないけど、遊べるときはおもいっきり遊んでクラス全員で楽しく残りを過ごしたいです。テーマはもちろん「男女のふれあい」で。

月森貴史

二組 担任 遠山 佳
副担任 山藤 祐子

皆さんこんにちは。私たち二年二組は男子18人、女子20人計38人の個性あふれるクラスです。担任は理科を指導なさっている遠山先生、副担任は国語を指導なさっている山藤先生です。

…お二人も個性的です…(笑)。

二組のみんなはとても元気で、元気づけて授業中について…怒られたりすることもしばしば…。

まあ、そこは遠山先生のありがたーいお説教のおかげで改善されつつある？はすです(笑)。



五組 担任 坂井 樹史
副担任 宅和 剛

皆さんこんにちは!!僕達二年五組は男子21人、女子19人のいつも楽しくにぎやかなクラスです。担任の先生は厳しいけれど本当はとても優しい坂井先生です。副担任の先生は柔道一筋宅和先生です。お二人とも個性的で魅力的な先生です。

僕達のクラスは入学当初からとても息がぴったりでどのクラスよりも仲が良く団結力が強いです。男子と女子の仲も良く休み時間ともにぎやかで皆楽しく充実した学校生活をおくっています。授業も静かにまじめです…(笑)

そんな二組ですが、やる時はやります。一学期の球技大会では、女子ソフトが準優勝、男子もいところまでいきました。

大高祭では、クラス団結して、精一杯楽しんで総合二位を取りました。

今までの学校行事などを通して二組は少しずつ絆を深めてきました。そんな大好きな二組の皆と一緒にいられるのも残りわずかですが、今まで同様、個性的で元氣一杯な二組でがんばりますので、どうぞよろしくお願いします。

山下めい

三組

担任 田邊 晋
副担任 桑原 健二

こんにちは☆私たち二年三組は、男子18人・女子20人の計38人のクラスです。担任は、それがあらが口ぐせのたなべしゅむむしゅんしゅい♡(田邊晋先生)と副担任は体育の時に首からブーさんをからさげているおちゃめな桑原先生です♡

私たちのクラスは、個性豊かなメンバーが集まった楽しいクラス…たと信じています!!

テストとなると、高い平均点を日々目指して萌(燃)えています♡



球技大会のソフトボールでは、しなやかなヒッチングと女子とは思えない力強いバツティングで見事に優勝しました。普段以上の団結の良さを発揮したんですよ!♡

さて、こんな楽しい三組の紹介ですが、このメンバーでいられるのもあと少しです。泣。このメンバーでいれる幸せをかみしめながら、勉強に部活に頑張りたいです☆こんな萌×2♡3組ですが、よろしく願います♡

はいばーい。

坂根明日美・島林沙世

四組

担任 景山 怜香
副担任 山代 典子

こんにちは。僕達一年四組は男子17人、女子20人で構成されるクラスです。

担任は、大高「の美貌を誇る景山先生、副担任は家庭科のスペシャリストこと山代先生です。

さて、一年四組といえば個性豊かなことで有名です。学級委員長の野津君をはじめとして、麻生前自民党総裁や校長先生、坂井先生もおられます(笑)

球技大会では、見事女子バレーボールで優勝するなどスポーツ面での活躍も素晴らしいものがあります。



授業中も、先生と生徒とのやりとりがとても楽しいです。数正の時間の渡辺先生とのやりとりは最強です。渡辺先生の「体内時計だわね」はかなり四組でもウケていました。

学習面では、色々課題がありますが、みんなで力を合わせて、高い所を目指します。そつです、三瓶の頂上くらいかな、あは(笑)

では、最後に僕の好きな謎掛けで締めたいと思います。

「石見銀山」とかけまして、「大田高校一年四組」ときます。その心は、「大田の大事な遺産です。」

では、せばぬくん♡

永井慶彦

卒業するまでずっと同じメンバーなので強い絆でこれからの体育祭、合唱コンクール、球技大会はいつも優勝候補ナンバーワン間違いなしです。合言葉は……。俺達「は強い」(笑)

これからの二年半まだまだ色んなことがあると思います。ですが、クラス全員で助け合い、協力して、卒業する時に「このメンバーで良かった」と思えるようにクラス全員で毎日を楽しみ、笑いの絶えないクラスにしようと思います。こんなにぎやかで楽しくちよつとおちゃめな(笑)二年五組をこれからもよろしく願っています。

遠藤 圭介
月森 輝
山橋恵美子



学園祭を終えて

生徒会長 中田 剛尊

「執行部は、皆を楽しませるために働く影の存在だ。」これが最初に先生から言われた言葉でした。実際に準備は7月末から初まり、忙しかったですが、学園祭の思い出は最初から最後まで「楽しい」一言でした。学園祭を通して、一つの物をやりとげるためには表からは見えない所で沢山の努力があることを学びました。大高生全員で同じ時間を共有し繋がりが合えたことをとても幸せに思います。

赤組団長 三年一組 森脇 正敦

体育祭を終えて、赤組のメンバーは本当に素晴らしいメンバーだと思いました。一年生から三年生までみんなが積極的だったからこそ、最高だったと言える体育祭になったのだし、そんなみんなにずっと支えられていたことは忘れてはいけないと思います。体育祭を通じてたくさんの経験ができたこと、たくさんの人に出会えたこと、本当にうれしく思います。

黄組団長 三年二組 木村 圭佑

体育祭をやり遂げて黄組の全員に支えてもらっていたことを実感しました。自分が本当に組を引っ張っていかけるか不安でしたが、クラスみんなのおかげで無事体育祭を成功させることができましたと思います。また一・二年生みんなや先生方など、多くの方に感謝しています。体育祭を通じて本当に多くのことを学ぶことができました。そして、高校生活の素晴らしい思い出になりました。

した。

青組団長 三年三組 星野 甲斐

終わってみると、あっという間だったと思います。体育祭を終えてから早三カ月。思い出すと心に残ることばかりあります。三年生にならないとわからない大変さなども実感できて、終わってからの達成感、喜びはハンパじゃないものでした。きっと私の中で最高の思い出になったのではないかなと思います。最後の年、団長という役につき、たくさんの人と関わってこれて最高でした。

緑組団長 三年四組 飯塚 寛也

体育祭を終えて、緑組の全員に支えてもらっていたことを実感しました。クラスみんなには、本当に支えて貰うことができていました。緑組の人たちは良いメンバーばかりで毎日準備をする時間が楽しかったです。当日はみんなが一つになって最高の思い出となりました。緑組のみんなやお世話になったたくさんの方々には本当に感謝しています。最高の思い出をありがとうございました。

紫組団長 三年五組 江川 準之助

体育祭を終えて、紫組の人だけじゃなく、大田高校全員で成功することができた体育祭だったと、改めて感じました。とても暑い中、皆で協力し合い助け合った日々を決して忘れません。こんなに楽しい思い出をすることは、これから先ないだろうな...と思うほどです。最後に、応援に来てくださった保護者や地域の方、先生方、大田幼稚園のみなさん、大田高校のみんな、本当にありがとうございました！

全国大会に出場して

陸上競技部

中島 慎輔

僕は高校生活を通して中国総体優勝や全国総体、国体あわせて五度の全国大会を経験しました。これらの経験はとても貴重なもので、本当にたくさんのことを学ぶことができました。このような経験ができたのも、毎日一緒に練習した部員や顧問の松原先生、そして最もお世話になった母のおかげです。進路は決まっていますが大学に進学して一層精進したいと思っています。今まで本当にありがとうございました。

囲碁・将棋部(将棋)

島田 砂希

今回の全国大会では、去年を上回る成績を残すことができて本当に嬉しかったです。初心者だった私がここまでこれたのも、顧問の辻先生や講師の山内さん、応援してくださったみなさんのおかげです。ありがとうございました。来年も是非男女共に全国大会に出場してください。私も応援しています。

囲碁・将棋部(囲碁)

田中 直人

東京で行われた全国大会では、男女ともに出場しました。結果は予選落ちで目標としていた予選突破はなりませんでした。全国大会という貴重な経験ができ、この経験を生かして次の大会につなげていけるように頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。

文芸・新聞部(文芸)

吉川 理央

部員自身が出場したわけではないので実感はあまりないですが、個人の作品をはじめ、全員の思いが詰まった部誌が全国大会にいったことで、文芸部の努力が認められたような気がして、とても嬉しく思います。

これを機に、部員一同さらに上を目指して日々前進していきます。

弓道部

山根はづき

私達弓道部は、十一月に行われた全国選抜予選で女子団体が優勝し、来年三月に行われる全国選抜大会に出場します。今回優勝できたのも、顧問の先生方や、OBの方々の指導のおかげです。全国大会ではお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、島根県の代表として正々堂々と弓を引きたいと思っています。



